

事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：みはしネット____子ども__部会

令和3年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名 みはしネットがしかける 地域・学校・家庭の連携強化事業
「三階小学校5年生の防災学習・子どもと大人で実践する防災活動」

事業費(予算額)：225,000円(まちづくり総合交付金課題解決特別事業 225,000円)

P **事業の目的(解決を目指す課題)** ①次世代の地域を創生する人材育成のため地域・学校・家庭と多様な主体が連携協働していくこと ②三階小児童が地域の課題を知り、まちづくりを担う地域住民と出会う ③児童から地域へ発信・提言することで、地域も活力を得る

見込まれる成果 ①みはし地域のまちづくりの取り組みと三階小学校の授業を結ぶ学習プログラムを学校と連携協働して開発する。②三階小児童が学習成果を地域へ発信し、地域住民に活力を与える。

D **事業概要**：三階小学校5年生の「わたしたちのくらしと防災」の学習から、自分たちの住む地域を防災の視点から学ぶため、みはしネット防災部会と学校と連携して防災学習プログラムを作った。さらに、町内会へ防災活動取り組みを調査し、防災について学んでいる児童・保護者たちと一緒に町内防災活動実施依頼を行い実施に繋がった。

学習プログラム： ①みはし地域の水害の歴史 ②災害図上訓練(DIG) ③地域を回り、災害痕跡から学ぶ
➢事前の動き：8月24日 子ども部会、防災部会、三階小学校5年担任、派遣社会教育主事、地域学校協働推進員と内容打合せ

➢授業日：10月12日 みはし地域の水害の歴史 防災部会 直江大悟さんより講義を受ける。
10月21日 災害図上訓練(DIG) 防災部会 小川悦子さんと地域の方と行う。
10月26日 DIGをもとに防災部会からの説明を受けながら実際に地域を回り学ぶ。

➢振り返り：令和4年1月25日 防災学習の振り返りと今後に向けての検討事項を協議。

子どもと大人で実践する防災活動：①相生1町内子ども会と町内会の炊き出し訓練 ②相生2町内子ども会と防災イベント ③相生3町内防災勉強会

➢事前の動き：令和3年12月全町内会長宛に防災活動取り組み調査と子どもと大人で実践する防災活動依頼文発送
①4月19日/6月13日 防災部会、相生1子ども会、町内会と炊き出し訓練打ち合わせ
②8月21日/10月28日 防災部会、相生2子ども会、町内会と打ち合わせ

➢実施日：①7月25日：三宮神社境内 防災講話、防災クイズ、炊き出し訓練、ロケットストーブ火起こしなど
②11月7日：相生2町内でスタンプラリー、起震車体験、炊き出し訓練、子ども会児童作イベント告知ポスター展示表彰、避難所設営、非常持ち出し袋、みはし地域水害写真展示など
③12月5日：相生3町内会防災士による出前講座、5年生DIGで作った防災マップの配布など

C 課題の解決度合(10段階の自己評価)
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

									○	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

昨年度の事業の振り返りにおいて、児童の学びは充実してきたが、地域の防災意識の向上や防災活動につながらなかったという点がありました。そこで昨年の12月から町内会への働きかけを行い、町内会と子ども会親子での活動に発展した事は大変よかったと思います。防災を通しての町内のつながりづくりにもなったのではないかと思います。部会からは人員や資金のプチ助成を行いました。5年生で防災を学んだ児童が地域でも活動し、学びの発展の機会となりました。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと(評価を10に近づけるために)

- ・三階小学校、保護者、みはしネット防災部会との連携
- ・自治会町内会へ子ども・保護者と一緒にする防災活動の実施の働きかけ
- ・子ども部会の活動支援



防災学習



子どもと大人で実践する防災活動